

ダム防災情報提供システム ～三国川ダムの洪水調節実施状況をリアルタイム公表～

■三国川ダムでは、ダム湖の水位や放流状況、CCTVカメラ画像のリアルタイム状況をスマートフォンやPCで確認できます。

(URL : <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/dam-bousai/>)

■本システムを活用することで、三国川ダムの洪水調節状況や下流河川の情報を迅速かつ的確に入手できます。

■洪水時のダム上流域の降雨状況、流入量、放流量、貯水量のほか、ダムや下流河川のCCTVカメラ画像で現状を確認し、防災情報としてご活用ください。



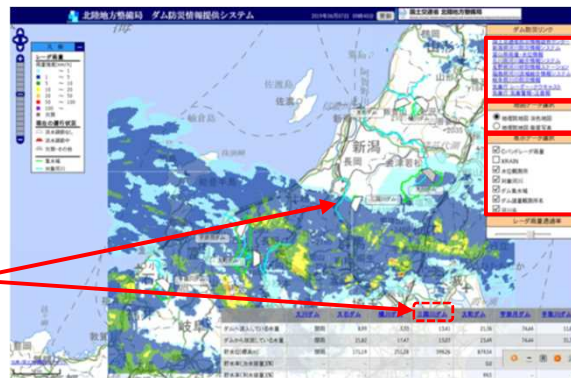
(QRコード)

○「ダム防災情報提供システム」の閲覧方法

①トップページでは広域の防災情報を確認できます。

雨量分布を確認できます

地図上の「ダム」や、名称をクリックすることで詳細な情報にアクセスできます。
②の画面(左下図)に移動します。



関連する防災情報の入手先

背景地図の選択

重ねて表示する情報の選択



②三国川ダムの情報(貯水位、流入量、放流量等)を確認できます。

ダムの状況を確認できます

防災情報提供システム



クリックすることで、ダム湖や下流河川に設置してあるCCTVカメラの現在の状況を確認することができます。



関連情報・リンク

CCTV カメラ画像

管理事務所HP

ダム用語集

はん蓋のメカニズム

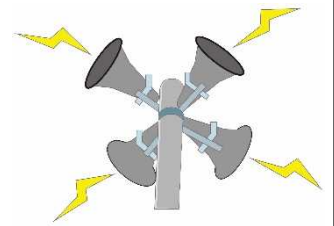
お知らせ

三国川ダムでは集中豪雨(梅雨)、台風等、洪水の起きやすい「6月1日から9月30日」の間を洪水期として洪水に対する備えをします。

テレビやラジオによる気象情報、各種防災情報に加えて、三国川ダム情報を確認ください。

三国川ダムのはたらき ～水害の防止・軽減に向けた取り組み～

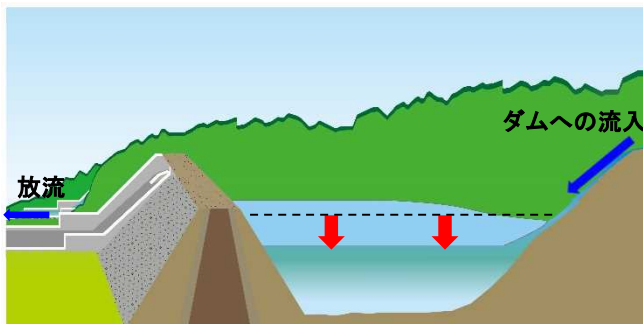
- 三国川ダムには「洪水調節」の役割があります。
- 洪水時に水をダム湖でため込み、放流量を調節することで、下流河川の水位を低下させ、河川氾濫等の水害防止・軽減を図っています。
- 三国川ダムでは、ダムに貯まった水をときどき流し、川の水位が急に増えることがありますので注意してください。ダムに貯まった水を流すときに下流河川の水位に急激な上昇が想定される場合は、疑似音、サイレン等でお知らせします。
- 疑似音やサイレンが聞こえたら、危険ですので河原に下りないでください。**



○ダムによる洪水調節の仕組み

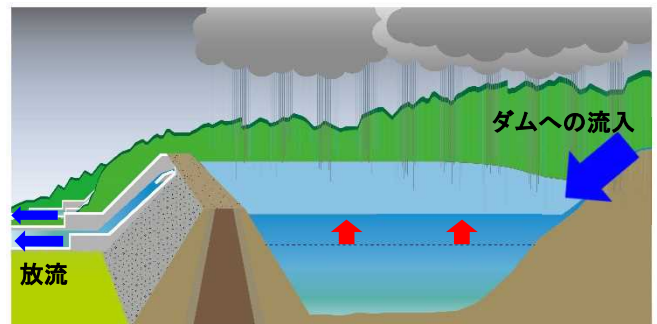
平常時

洪水に備えてダム湖の水位を下げ、容量を空けておきます。



洪水時

洪水を溜めながら、下流へ水を流します。



※毎年6月1日～9月30日はダム湖の水位を下げ、洪水に備えて容量を空けておきます。

○洪水調節の効果

ダムがない場合



山間部に降った雨が、直接河川を流下するため、大雨の時に河川氾濫などの水害が発生する恐れがあります。

ダムがある場合



山間部に降った雨をダムでため込み、下流河川への放流量を調節することで、水害の発生を抑制する効果が期待されます。

国土交通省 北陸地方整備局 三国川ダム管理所
〒949-6741 新潟県南魚沼市清水瀬686番地59
TEL: 025-774-3015 FAX: 025-774-3092
<http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/>



シャッピー（三国川ダム公式）